

凍結移送(浅田 LC 内)説明書

医療法人浅田レディースクリニックにおいて凍結保存している受精卵(胚)・卵子・精子を、医療法人各クリニック間で移送するにあたり、以下のようなリスクが考えられることをご認識下さい。

- 地震、台風、暴風雨、洪水などの天災地変およびテロ、移送委託先業者には過失のない交通事故、渋滞等が原因にて、移送用容器が破損・汚損し、格納した受精卵(胚)・卵子・精子にダメージが及ぶ可能性があります。これらは予測不能、不可避なことです。
- 移送、融解後に受精卵(胚)・卵子・精子の変性や死滅等が確認される場合が約 0.54%あり、これは移送に関係なく発生します。また、約 0.05%の確率で容器内から胚を取り出せなくなる場合も発生し、使用できない場合もあります。
- 移植や受精操作が行われても、妊娠に至らない場合があることもご理解ください。結果含め全てを当施設で保障できるものではありません。採卵や採精時の状況、受精卵の状態、凍結保管の状態、移送用容器そのものが有していた隠れた欠陥の有無など多くの要因があるため、移送時のトラブルによる原因か否かも証明することができません。

当法人では、専門の移送業者へ委託しています。移送用特殊容器の選定と正しい使用方法に関してノウハウを手順書にまとめ、専任の担当者に教育・訓練を実施するなど、移送に伴うリスクの軽減に取り組んでいます。原則、当法人の指定する運搬方法で実施いたします。同意書に記載ある情報は移送業者と共有します。移送に関して確認するのみで、その他には利用いたしません。

移送後も、当法人の凍結保存規定に従うものとします。

凍結保存料について、保管先クリニックにて胚凍結保存維持管理料をお支払いいただきます。

自費の場合、融解胚移植等の治療料金はクリニックにより異なりますのでご承知ください。

移送先クリニック 診察券番号
女性() 男性()

《手続きの流れ、確認事項等》

- ① 同意書にご両名それぞれで署名をし、移送先クリニックへ提出してください(診察券番号は移送先の番号をご記入ください)。郵送にて提出される場合は、必ず1週間以内にご投函下さい。
- ② 同意書が提出された後、移送手続きを開始いたします。
- ③ 移送時の立会いは必要ありません。
- ④ 運搬費を含む手続き料は保険・自費とも患者負担(自費)となり、お支払いは、移送後、移送先クリニックとなります。

愛知(3施設) ⇄ 品川 : 154,000 円(税込) 勝川 ⇄ 名古屋 : 44,000 円(税込)

勝川 ⇄ 岡崎 : 59,400 円(税込) 名古屋 ⇄ 岡崎 : 61,600 円(税込)

- ⑤ 移送完了しましたら、メールにてお知らせいたします。

- ⑥ 移送先クリニック未受診の方へ

移送完了後、移送先クリニックへ予約を取る際は必ずお電話にてお願いします。

ご不明な点などがございましたらお尋ね下さい。なお、移送前でしたら承諾後であっても中止することが可能です。(発送手続き開始後は、取り消しできない場合があります。)